

No.1774

第1775 回例会

2017年9月1日(金) 12:30 ~ 13:30
点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”
会食 (中華・\$100万ミール)

会長会務

* ビジター紹介

* 残暑が続く季節となり、一日一日と過ごしやすくなれば良いなあ~と思っています。

「明るい農村に励む夫婦が私達」

* 9月は基本教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間です。

* 次週は出張のため、木原副会長に会長会務をお願いします。

* 9月の結婚祝いを差し上げます。

金本勝彦 狩野義仁 瀧本浩志 平野敏和
牧浦康寛 森 雅道 森下哲也 山根宗信
山田光成の各会員

幹事報告

* 9月のロータリーレートのお知らせ。

\$1 = 109円

* 例会変更のお知らせ。

鳥取北 9月26日(火) 移動夜間例会
ビジターの受付は定時ホテルモナークにて

* 鳥取RCの会報を回覧いたします。

* 例会終了後、定例理事会を開催いたします。

委員会報告

* 親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

* その他

卓話「私のFP活動」

会員 伊木恭憲さん

先週(第1774回例会)の記録

2017年8月25日(金) 12:30 ~ 13:30
会長会務

* 先週は池上ガバナーによる公式訪問がありました。予定時間より早く到着されたため、会長幹事懇談会を20分繰り上げて開催し、充実した懇談会とすることができました。会員の御協力によって公式訪問の行事を無事に行うことができ、感謝申し上げます。

* 同日8月18日の夜には東部5クラブによる会長幹事会がありました。議題は3点あり、第1点目は、東部5クラブ諸担当輪番表の確認でした。10月29日(日)旭国際カントリークラブで開催するゴルフコンペを鳥取西クラブが担当することになっていきますので、2連覇を目標に会員が健闘されるよう期待します。

* 2点目は、11月28日(火)18:30よりホテルモナークにて鳥取北クラブ担当によって東部5クラブ合同夜間例会が開催されます。建物耐震改修工事のため例年より4ヶ月早い開催となるので、理解と協力をお願いするとのことです。

* 第3点目は、2018年4月22日が「アースデイ」になっており、先行的に活動を行っている鳥取北クラブを除く4クラブの会員が、智頭クラブの協力を得て、全員1本ずつ植樹することが決まりました。植樹時期は積雪前、会員1人当たり2,000円の費用負担に協力をお願いしたいとのことです。

幹事報告

* 第1回I・D・M(テーマ/会員増強)を開催します。9月15日までに終了のこと。

* ガバナー月信No.13配布。田中直前ガバナー補佐による第1・2グループIM報告とあいさつが掲載されています。(P4・P6)

* 鳥取大学から広報紙「風紋 Vol.54」の贈呈。

* 9月13日(水)午前中、健康診断のため鳥取西RC事務室は閉室

出席率

8月25日 会員53名 欠席10名 80.39%

8月4日 メーキャップ 2名 名 84.31%

スマイル

- * 倭島昭博会員 / ①先週の池上ガバナーによる公式訪問、皆様、大変ご苦労様でした。②第99回全国高校野球決勝戦で花咲徳栄高校が広陵高校よりも1枚上手で、初優勝に輝く姿は感動と勇気に満ち溢れていました。来年は記念すべき100回目!
- * 森下哲也会員 / 伊藤さん、卓話を楽しみにしています。
- * 松島 勇会員 / 伊藤さん、本日の卓話楽しみにしています。
- * 牧浦康寛会員 / 伊藤さん、卓話楽しみにしております。
- * 田中好洋会員 / 伊藤さん、卓話楽しみにしています。ガンバッテ。
- * 山田光成会員 / 池上ガバナー、バナー旗ありがとうございました
- * 岡田信俊会員 / 名札を持ち帰っていました。すみませんでした。
- * 葉狩弘一会員 / ①大台になりました。複雑な気持ちです。②欠席が続きましたので。
- * 西尾正博会員 / 働き方改革に取り組みます。そのような年代になりました。(創業記念日)
- * 田中章夫・廣谷全宣・山村保雄の各会員 / 創業記念日。
- * 木原一志会員・油谷博文会員 / 皆勤表彰。
- * 早退・無届欠席 / 5件 合計36,000円
- * R財団特別寄付: 1件
- * 米山特別寄付: 1件

会員増強委員会 牧浦委員長

- * 本日配布した会員増強用の3種類の資料、3セットを有効活用して下さい。
- * 本日配布した会員増強に関するアンケート調査票への記入と回収に御協力下さい。

IDMの日程について (時間は18:30)

2班 8月31日(木) ジャパンズ

3班 9月 7日(木) 花のれん

5班 9月 6日(水) たき乃蔵

卓話「弊社の自動車部品製造について」

会員 伊藤 紀子さん
私の会社の以前の名称は「東邦電創株式会社」と言いました。創業時より鳥取三洋電機、日立金属等から仕事を受注していました。これらの企業における経営不振の影響を受けて当社が苦境に



陥った折、自動車部品製造の話があり、社長の依頼を受けて事業転換に取り組みました。当時、1億円ほどの借金があり、売上げも激減した状態にあったため、信用金庫からの支援を受けました。初期設備投資の軽減に務め、事業開始後の製造技

術の向上と経営の早期安定に向けて努力を傾注しましたので、幸いにも早く経営を軌道に乗せることができました。

2006年には外部からの勧めがあり、社名を現在の「株式会社東邦モーターパーツ」に改称しました。創業当初の目論見書が強気のものであったにもかかわらず、幸いにも自動車部品製造による売上げをそれ以上に伸張させることができ、会社再興の喜びを味わうことができました。しかし、まもなくリーマンショック、トヨタによる製造部品買上価格の引き下げ、東日本大震災、中国と韓国からの低価格部品の攻勢といった環境変化に相次いで見舞われました。これらの影響から売上高を大きく下落させる厳しい経験をする事になりました。

こうした苦境のなかで、社員が一丸となりメイド・イン・ジャパン製品の再評価に期待をかけて奮闘しました。その結果、経営努力が功を奏して2015年には負債償還を終えることができ、さらに、65歳を迎えられた前社長の後を受けて私が社長に就任することになりました。同年には隣接する工場跡地を取得し、第2工場として施設整備を行い事業拡大に取り組みました。さらに、これまで温めてきた得意先との共同プロジェクトの構想を具体化し、事業化することにしました。

現在の当社の主力製造品はワイヤーメッシュです。具体的には、ワイヤーメッシュの制振・緩衝関連の加工品、カーボンガasket、ワイヤーリング等を製造しています。他に、自社独自のワイヤーメッシュ製造複合自動機の製作を行っています。部品製造工程は、「材料仕入→裁断→予備成型→本成型→製品」の流れをとります。そこには人手による作業工程が多く存在するため、品質管理を徹底することが大切です。取引企業からの信用力を高めるには、高品質の加工品製造が最重要の課題となるため、徹底した品質管理に基づく生産性向上が大きなポイントとなります。こうした狙いに沿って、取引先企業と連携した共同プロジェクトを通じてワイヤーメッシュ製造複合自動機を自社開発し、製造品の品質安定とコスト削減に成果を上げることができました。

当社の特長は優れた技術力と開発力を備えているところにあります。自動車製造部品の単価安、雇用労働の安定確保の困難性といった経営を取り巻く厳しい環境条件は続きますが、これからも自社努力と取引先との企業間連携を力にして経営発展に邁進して参る所存です。

次週例会予定

2017年9月8日(金) 第1776回例会

卓話「自己紹介」 会員 山下朋宏さん

(編集者 小林 一)